



カワセミハウスは2019年度も多くの皆様にご来館いただきました

開館3年目を迎えた2019年度(2019年4月～2020年3月)もカワセミハウスは多くの方々に来館いただきましたが、3月4日から始まった新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的とした集会室の貸出し中止のため、3月はイベントやセミナーのほか自治会や子ども会、老人会、環境関連団体などの集会や会合、サークル活動など70件ほどが中止になりました。また、外出の自粛や学校の休校などもあり子どもたちを含め3月の来館者は大幅に減りました。

＜2019年度の利用状況＞

- ・1年間の開館日数は前年度より3日増えて310日、入口に設置したセンサーカウンター(センサー前を2度通過すると1カウント)による入出数は約6.7万回でした。
- ・3室ある集会室の利用者数は前年度より191人増え延べ12,203人、前年比は101.6%でした。貸出し中止となった3月を除く2月までの利用者数を前年同期(2018年4月～2019年2月)と比べると1,253人の増加で前年比は111.5%となります。
- ・集会室を利用した団体(個人含む)は延べ450団体、集会室の使用回数は858回で前年より18回増加、集会室の稼働率は50%となりました。3月を除いた2月までの実績を前年同期と比べると、利用団体数はほぼ同数ですが、使用回数は85回増えています。

2019年度もカワセミハウスを会場として様々なイベントや行事が行なわれ多くの方々に賑わいました。



地域の自治会や子ども会が主催する7月の七夕祭り、8月の夏祭り、10月の芋煮会、年末12月のもちつき大会などの季節の催し物や、環境団体や市民団体によるセミナーや講演会、展示会、サロン、カワセミハウスが主催する環境セミナーや写真展などが開催されました。高齢者を対象に毎月開催される「黒川かわせみサロン」や10月開催の「オクトーバーフェスト」は、地域の絆を強め、ハウスに集う人々の親睦を深めるカワセミハウスならではのイベントとして定着してきました。また、黒川清流公園の散策やまち歩きの立ち寄りスポットとして来館される方も増えています。

カワセミハウスは、子どもから高齢者の方まで誰もが居やすい居場所づくりを目指しています。カワセミハウスが皆さんにとって家庭でもない、学校でもない、職場でもない居心地の良い「第3の居場所」となることができるようスタッフ一同頑張っています。

平成30年度(2018年度)日野市立カワセミハウス年報を発行しました

平成30年度(2018年度)日野市立カワセミハウス年報を発行しました。年報は、カワセミハウスを通して1年間に行われた活動とその成果を広く知っていただくために毎年発行するもので、環境保全に関連した活動や、地域を支える多様な主体間の連携によるコミュニティ活動の報告を記載しています。

年報の構成は、第1章でカワセミハウスが主催した環境セミナーや写真展などの活動や、市民環境大学、雑木林ボランティア講座、黒川マイスター講座、学校への出張授業など環境学習、アートディレクション事業、黒川清流公園湧水モニタリング、環境団体や地域コミュニティとの連携事業、カワセミハウスの運営、施設の利用状況、利用者の評価などを要約して報告しています。第2章では活動の具体的な内容として「みんなの環境セミナー」「写真展」「アートディレクション事業」「環境学習の出張授業」の詳細や、「環境分科会主催の勉強会・イベント」「水と緑の日野・市民ネットワーク主催シンポジウム」の内容などを掲載しています。第3章では、黒川清流公園で行なっている湧水量調査や夏・冬実施しているエコキングの集計結果などの報告、2017年度日野市環境白書概要版の紹介、施設利用者のアンケート結果の詳細などを掲載しています。年報は市内の図書館で閲覧いただけます。また、カワセミハウスのホームページでもご覧いただけます。ご入用の方はカワセミハウスまでお問い合わせください。

平成30年度(2018年度)
日野市立カワセミハウス年報



日野市立カワセミハウス

令和元年度アートディレクション事業について

2017年に始まったアートディレクション事業の3年目に当たる今年度は「日野市こもれびハンカチプロジェクト」と題し、蟹江杏さんと応募した市内の中学生・高校生11名が、昨年の7月から今年の2月まで9回のワークショップを行ない、子どもたちそれぞれが80cm×80cmのキャンバスにプロジェクトの原画となる「こもれび」をテーマにした絵を描きました。完成した原画をもとにハンカチを作り、そのハンカチをパッチワークキルトのようにつなげてフラッグに仕上げました。

3月には完成した作品の発表会を行う予定でしたが、コロナウイルス感染症防止のため残念ながら発表会が中止となりました。子どもたちが一所懸命制作した作品はあらためてお披露目する機会を設ける予定です。

2019年度「エコキング冬」の調査結果がまとまりました

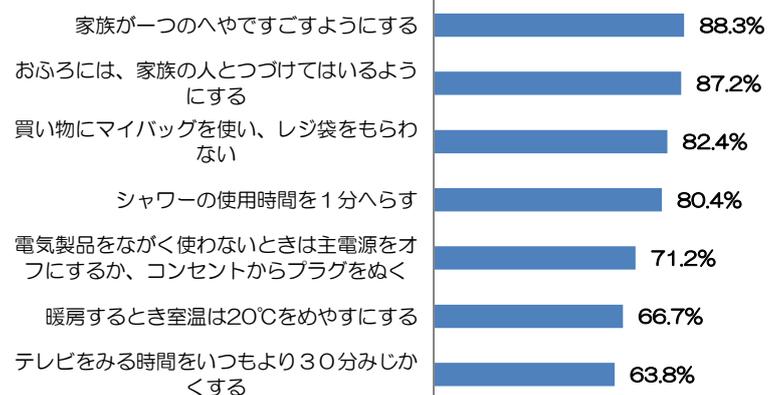
今回の調査は昨年12月7日（土）の1日間の家庭でのエコ活動について調べました。市内の小学生の約71%にあたる6,588人が参加、下記の7つのエコ活動の実施状況をお聞きました。

実施率をみると、全学校計でエコ活動の実施率が最も高かったのは「家族が一つのへやで過ごすようにする」で88.3%、次いで「お風呂には、家族の人と続けて入るようにする」が87.2%で続きます。最も低かったのは「テレビを見る時間をいつもより30分短くする」で63.8%でした。また、「買い物にマイバッグを使い、レジ袋をもらわない」は2018年度夏の調査で初めて80%を超え、その後毎回実施率が増加し、今回は82.4%と過去最高となりました。プラスチックごみへの関心が高まっているようです。

7つのエコ活動の実施者数にそれぞれの活動で削減されるCO₂の量をかけて算出した12月7日1日間で削減されたCO₂の総量の推計は全小学校計で2,514kg、テニスコート約10面分の森林が1年間に吸収するCO₂の量に相当します。

日々の暮らしの中での小さなエコ活動の積み重ねがCO₂の削減に大きな効果があり、ひいては地球温暖化の防止にもつながります。

※テニスコート1面（約500m²）当たりの森林が1年間に吸収するCO₂の量250kgで換算



同時に行った保護者アンケートでは地球温暖化問題についての関心度合や、地球温暖化を防ぐために有効と思われる対策についてお聞きました。温暖化問題についての関心度合は1年半前に実施した2018年度夏のエコキングでもお聞きしています。今回はそのときの結果との比較もしました。

アンケートの回答者は全体で2,648名でした。

<地球温暖化問題について関心度合> 関心度合は強まっています！



全体では「関心がある」と「まあ関心がある」あわせて96.2%と、ほとんどの人が温暖化問題に関心を持っています。関心度の強さをみると「関心がある」が52.0%、「まあ関心がある」が44.2%となっており、2018年度の夏と比べ「関心がある」が7.6ポイント増え、「まあ関心がある」が5.9ポイント減りました。2018年の猛暑や2019年の台風による大雨被害などを経験して温暖化問題への関心度合がより強まったといえそうです。

<有効度が高いと思われる対策> *7つの対策から3択 自然の力を活かした温暖化対策を！

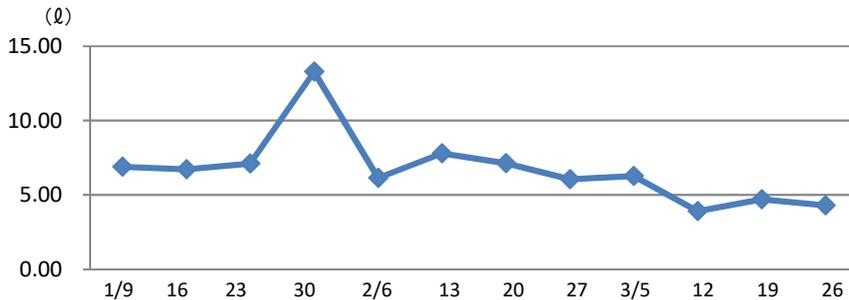
有効度が高いと評価された対策の全体でのトップ3は「自然エネルギーをふやす」67.2%「森林の保護・拡大」66.2%「クルマのEV化」46.9%でした。自然の力を生かした対策が評価されています。

そのほかの対策では「家庭での省エネをもっと進める」43.0%「石炭火力発電をやめる」25.9%「化石燃料への課税」17.1%などとなりました。



黒川清流公園の水路での湧水量測定結果（2020年1月～3月）

カワセミハウスでは2017年4月から毎週木曜日の朝、黒川清流公園あずまや池出口の水路で湧水量測定を実施しています。水路幅、水深、流速を測定し、これらのデータをもとに1秒当たりの流量を算出します。また水温や電気伝導率も測定、湧水量に大きな影響を与える降水量についても、前回測定日から今回測定日前日までの7日間のアメダス八王子地区降水量を参考にしています。

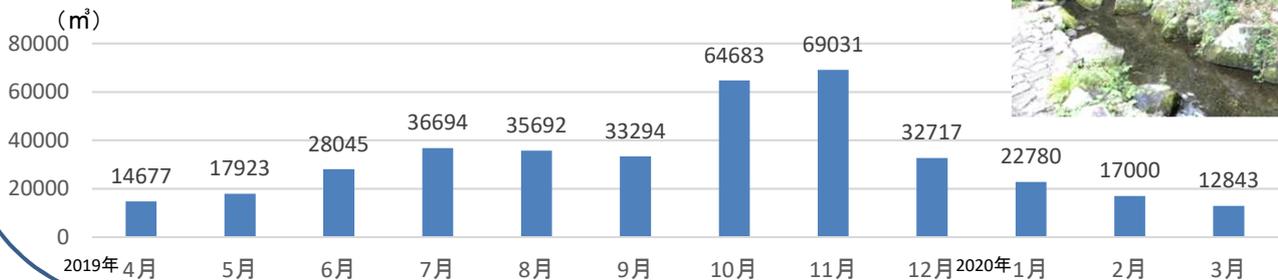


1月～3月の月毎の
平均流量、月間推定流量、月間降水量

測定月	1月	2月	3月
平均流量(ℓ/秒)	8.5	6.8	4.8
月間推定流量(㎡)	22,780	17,000	12,843
月間降水量(mm)	104	9	49

2019年4月～2020年3月の1年間のあずまや池出口の水路で測定した月間推定流量の推移

- ・3月の月間推定流量は12,843㎡で2019年度で最少となりました。
- ・2019年度合計の推定流量は388,379㎡、台風による大雨の影響により10月、11月の流量が大幅に増え、2018年度より131,000㎡ほど増加、2017年測定開始以降で最多となりました。



みんなの環境セミナー

「親子で楽しむ野鳥かんさつ」 1月25日(土)13:00～15:00開催

講師は日野の自然を守る会小久保雅之氏と藤田淳子氏、カワセミハウス村岡です。参加者は個人と親子3組の12名、黒川清流公園などで9種類の野鳥を視認、シジュウカラやヒヨドリ、シメなどはスコップで見ることができました。あずまや池や大池では「カモビンゴ」に挑戦したりゆっくりとしたペースで野鳥観察を楽しみました。観察会の終わりには子どもたちに手作りの野鳥缶バッジをプレゼントしました。



カワセミハウス写真展

「日野の野鳥たち」 1月19日(日)～26日(日)開催

1月19日(日)～26日(日)、上記セミナー「野鳥かんさつ」と連動して開催しました。日野市で見られる野鳥たちを、森や林、水辺、草原や畑、街の中の4つの場所で分類し、53枚の写真で紹介しました。今回は今までの写真を小久保雅之氏が新たに撮影した写真と入れ替えたり、野鳥の新しい写真も加えたりしてより充実した写真展になりました。



日野市環境フェア開催、カワセミハウスも参加しました

2月1日(土) 12:30 からイオンモール多摩平の森3階イオンホールで開催されました。会場では地球温暖化防止をテーマに「らんま先生のかんたん・びっくり環境実験ラボ」「エコアラ・エコマの省エネ啓発ショー」などのイベントや「親子でソーラーカーを作ろう 太陽光実験」「森の贈り物 どんぐりで工作」などの体験・工作ワークショップが行われ、500人以上の来場者で大盛況でした。また、先着150名の方にカブトムシの幼虫がプレゼントされました。

フェアにはカワセミハウスも参加、ひのどんぐりクラブと同じブースでカワセミハウスの紹介や絵本「ぼくのまちにはもりがある」を展示、また黒川清流公園の風景写真や野鳥・昆虫などの写真も展示しました。黒川清流公園の四季の写真をポストカードにして来場者に配布するなどのPR活動も行ない好評でした。



5月～7月上旬に開催される主なイベント、行事の予定をお知らせします

3つの講座がスタートします

- ①第12期市民環境大学
5月14日(木) 開校
- ②第16期雑木林ボランティア講座
5月16日(土) 開講
- ③第3期黒川マイスター講座
5月22日(金) 開講

黒川かわせみサロン

- 第31回サロン 5月12日(火)
- 第32回サロン 6月2日(火)
- 第33回サロン 7月7日(火)

毎回14時～16時開催。参加費は100円。
日野市内にお住まいの高齢者の方を中心
に、だれでも気軽に参加できる
楽しいふれあいの場です。



C-plant まるっと

- 第14回 5月10日(日)
- 第15回 6月14日(日)

中央大学を中心とする学生が運営している
ボランティア団体C-plantが、子どもた
ちの学習支援や遊ぶこと、食べること
を通して新しい地域の居場所をつ
くることを目指す活動です。

**開催予定日は今後変更される場合
があります。ご了承ください。**

みんなの環境セミナー

●駅のツバメ

6月13日(土) 9:30～12:00開催。講師は「銀座のツバメ」の著者である金子凱彦氏。JR豊田駅周辺でツバメをじっくり観察し、ツバメにやさしいこの街の魅力を再発見しましょう。金子氏のツバメに関する興味深いお話も楽しみです。定員は15名、先着順です。5月15日発行の広報「ひの」でお知らせします。

●黒川清流公園の夏を探そう!

7月2日(木) 10:00～12:00開催。市民環境大学の公開講座。講師はカワセミハウスの小倉館長とスタッフの杉浦です。初夏の黒川清流公園で湧水や雑木林の草花などを観察し、雑木林の大切さを楽しく学びます。定員は15名、先着順です。6月15日発行の広報「ひの」でお知らせします。

環境分科会の活動

●見て聞いて知ろう黒川シリーズの一環として、6月中旬に黒川清流公園でホタルの発生状況の確認と観察を行う予定です。
*発生時期が直前にならないとわからないため公募はしません。

黒川子ども育成会主催のイベント

七夕まつり

7月5日(日)

オオブタクサ引き抜き大会開催!

6月27日(土) 10:00からカワセミハウス協議会のメンバーによる、カワセミハウス裏側の土手の周辺に繁茂している特定外来種オオブタクサ引き抜き大会を開催します。みなさんの参加をお待ちしています。

**カワセミハウスはコロナウイルス感染拡大防止のため
4月9日(木)から5月6日(水)まで休館となります。**



《カワセミハウス施設概要》

開館時間：9:00～21:30

休館日：毎週月曜日、年末年始（月曜日が祝日の場合はその翌日）

情報発信ラウンジ：環境・地域のコミュニティの場や、散策時の休憩所としてご利用できるフリースペース

オープンキッチン：IHクッキングヒーターやオープンレンジを常備

集会室：会議等で利用できる集会室3室（各室約30名収容）

可動式パーティションを取り払い大きな部屋として使用可能

その他、授乳室、芝生広場もあります。

申請方法：使用日の属する月の3か月前の1日（各月最初の開館日）から使用当日までにハウス窓口に使用申請書を提出

*電話での仮予約も可能ですが仮予約後7日以内に窓口申請が必要です。

使用料：集会室1・2・3とも

午前(09:00～12:00) 300円

午後(13:00～17:00) 400円

夜間(18:00～21:30) 350円

全日(09:00～21:30) 1,050円

*集会室は1室ごとの料金です。

*環境市民団体や自治会等は使用料が減免になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

*集会室以外は無料で利用できます。

発行 日野市立 カワセミハウス

〒191-0052 東京都日野市東豊田3-26-1

Tel/fax: 042-581-1164

Eメール: kawasemihouse@j.com.zaq.ne.jp